

みらかホールディングス株式会社
2011年度(2012年3月期)
第1四半期業績概況

(2011年8月1日)

※数値は表示数値の単位未満で四捨五入しております。

1

11年度 第1四半期業績(連結)

(単位:億円)

	10年度 1Q 実績	11年度 1Q 実績	対前年同期 増減	
売上高	414.0	420.5	6.5	1.6%
臨床検査薬事業	82.2	93.6	11.4	13.9%
受託臨床検査事業	262.3	256.7	-5.6	-2.1%
ヘルスケア関連事業	69.5	70.2	0.7	1.0%
営業利益	(*) 60.8 14.7%	(*) 60.6 14.4%	-0.2	-0.3%
臨床検査薬事業	23.0 28.0%	21.1 22.5%	-1.9	-8.3%
受託臨床検査事業	28.7 10.9%	29.2 11.4%	0.5	1.7%
ヘルスケア関連事業	9.0 12.9%	10.0 14.2%	1.0	11.1%
経常利益	61.5 14.9%	60.9 14.5%	-0.6	-1.0%
当期純利益	31.1 7.5%	36.6 8.7%	5.5	17.7%

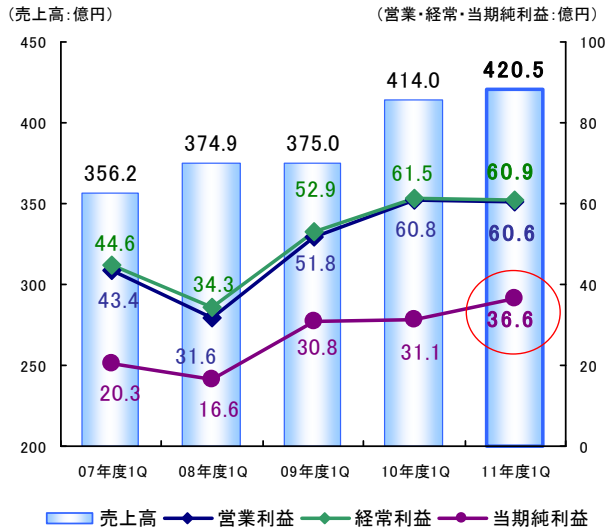
(*) セグメント利益調整額(10年度1Q: 0.1億円、11年度1Q: 0.3億円)を含んでおります。

2

11年度 第1四半期業績(要旨)

連結

当期純利益は過去最高

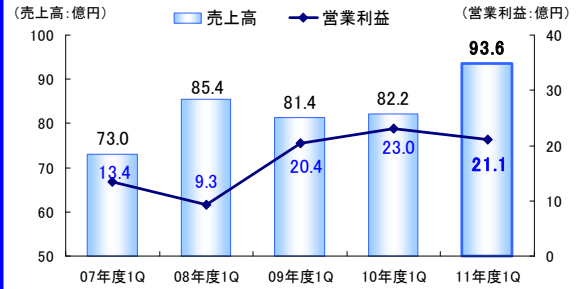


当期純利益の増加要因

- ・10年度1Q: 特別損失 8.6億円(資産除去債務費用 7.7億円)
- ・11年度1Q: 特別損失 2.7億円(震災影響 0.7億円)

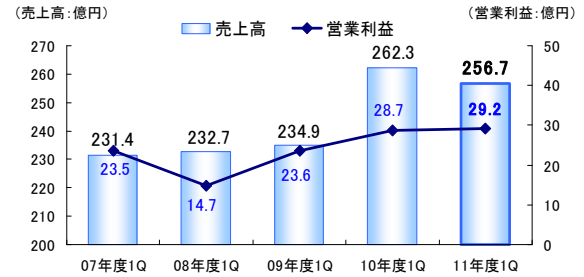
臨床検査薬事業

売上高はINNX社連結により増収、営業利益は前年を下回る



受託臨床検査事業

減収ながら、営業利益は増益を達成



11年度 第1四半期 業績予想との乖離分析

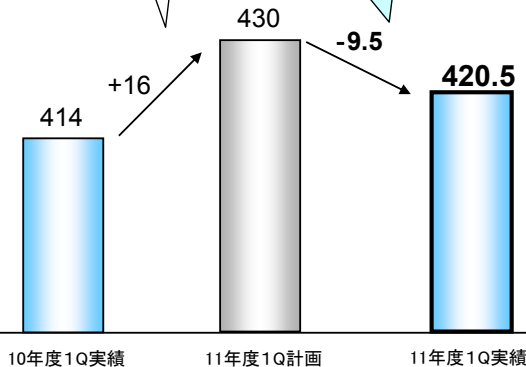
■売上高(億円)

期初予想:

- INNX社連結の寄与(上期で約31億円)
- 震災影響による売上減(上期で5~10億円)

実績:

- INNX社の売上は計画どおり
- IVDでは、想定以上の売上減(流通在庫調整等)
- CLTでは、震災影響やその他の要因による受託数減



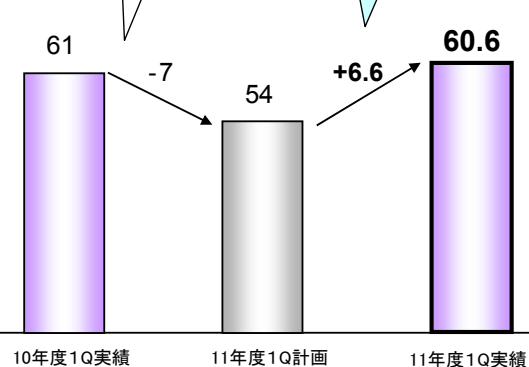
■営業利益(億円)

期初予想:

- 前年1Qの反動による利益減(10年1Qは診療報酬改定等の一過性要因により利益増)

実績:

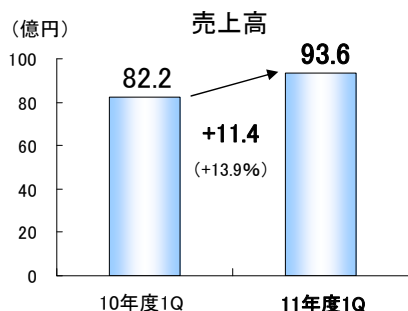
- IVDでは、全体で経費の抑制
- INNX社での経営改善が進行
- CLTでは、人件費および経費が減少



※ IVD: 臨床検査薬事業、CLT: 受託臨床検査事業

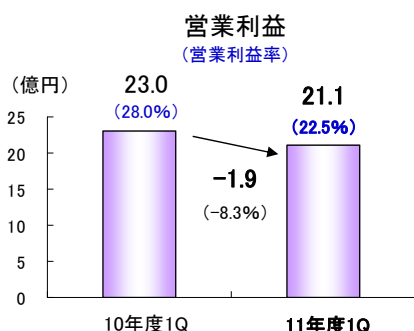
11年度 第1四半期 事業セグメント別業績概要(対前年同期)

1. 臨床検査薬事業：増収、減益



◆売上高 +11.4億円

- ・INNX社(10年9月買収)連結による売上増加
- ・流通在庫調整の影響によるCL試薬等の売上減
- ・為替影響による減収

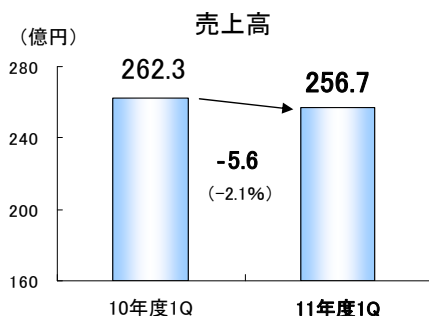


◆営業利益 -1.9億円

- ・一般販管費(主に研究開発費)の増加
- ・INNX社は経営改善が進み、のれん償却後も黒字

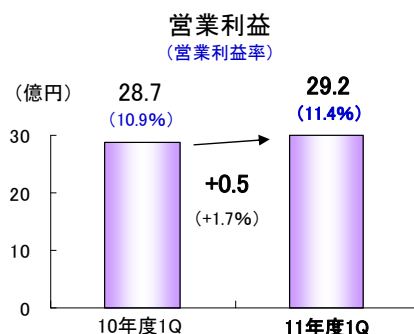
11年度 第1四半期 事業セグメント別業績概要(対前年同期)

2. 受託臨床検査事業：減収、増益



◆売上高 -5.6億円

- ・院内(FMS・ブランチ)
病院内での自主運営化による売上減
- ・院外
震災の影響等(医療機関の被災、受診控え等)による売上減

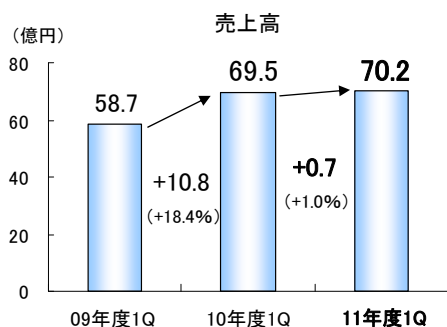


◆営業利益 +0.5億円

- ・院内(FMS・ブランチ)
売上減による損益への影響は僅少
- ・院外
人件費の減少による利益増

11年度 第1四半期 事業セグメント別業績概要(対前年同期)

3. ヘルスケア関連事業：増収、増益

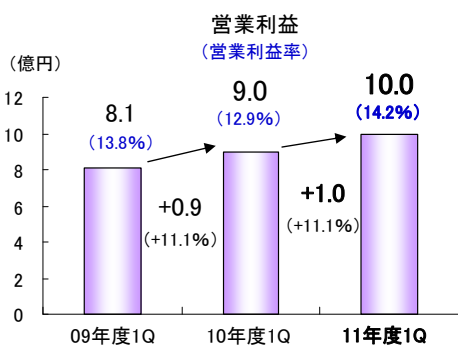


◆売上高 +0.7億円、営業利益 +1.0億円

予防医学関連の減収減益を治験、滅菌で補完

●治験事業：売上高 +1.0億円、営業利益 +0.6億円

- ・既受注の発現により売上が順調に推移
- ・業務効率化および売上増加に伴う利益増



●滅菌事業：売上高 +2.3億円、営業利益 +0.7億円

- ・新規および既存施設の売上が順調に推移
- ・業務効率化および売上増加に伴う利益増

●予防医学関連：売上高 -2.6億円、営業利益 -0.4億円

- ・健康商品事業撤退による減収減益

連絡先：

みらかホールディングス株式会社

IR広報グループ TEL:03-5909-3337

将来見通しに関する注意事項：

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。